

大学院農学研究科

【大学院農学研究科農学専攻】 農学専攻では、幅広い基礎知識と、専門分野における高度な知識及び技術を職業に活かすことができ、修得した知識や技術を用いて社会の多様な課題を探究し解決する能力を身につけ、かつ食料・環境・生命・資源の関連分野において、国際的に活躍できる能力を持った人材を育成する。学部教育の専門性をさらに深く学んだ上で、高い倫理性と社会に対する責任感を持ち、人と自然との調和・共生を図ることのできる農業及び水産教員を育成する。

【大学院農学研究科農学専攻（高専免・農業）】 農学専攻では、学部教育の専門性をさらに深化させ、国内外の食料、環境、資源及び生命に関する問題点を解決し、自然環境と調和のとれた持続的生産社会の創造に貢献できる人材の養成を目的としている。本専攻に教職課程を設けることにより、学部レベルよりさらに幅広い知識と高度の専門技術を身につけた高等学校の農業教員を養成することができる。また、宮崎県を中心とした地域は、国内の食料生産拠点として農水産業が重要な産業としての役割を担っており、地域の若者に農業への関心を喚起し、次世代の農業後継者や農業技術者へ育成すること、また、これら次世代の農業技術者等を育成することを志す学生に対して教育職への道を拓くことも、本専攻に教職課程を設置する目的である。

【大学院農学研究科農学専攻（高専免・水産）】 農学専攻では、学部教育の専門性をさらに深化させ、国内外の食料、環境、資源及び生命に関する問題点を解決し、自然環境と調和のとれた持続的生産社会の創造に貢献できる人材の養成を目的としている。本専攻に教職課程を設けることにより、学部レベルよりさらに幅広い知識と高度の専門技術を身につけた高等学校の水産教員を養成することができる。また、宮崎県を中心とした地域は、国内の食料生産拠点として農水産業が重要な産業としての役割を担っており、地域の若者に水産業への関心を喚起し、次世代の水産後継者や水産技術者へ育成すること、また、これら次世代の水産技術者等を育成することを志す学生に対して教育職への道を拓くことも、本専攻に教職課程を設置する目的である。